

「令和4年度 防災都市創造に向けた社会実証研究事業」に関するアンケート
新型コロナウイルス対策による社会経済活動の回復実証研究事業

— 調査結果レポート —

2023年3月

株式会社ワンテーブル

目次

I 調査の概要	2
II 調査結果のポイント	4
III 調査結果(学校・福祉施設について)	6
1 回答者の属性	7
2 新型コロナウイルス感染症対策について	8
3 低濃度オゾン発生器設置の効果について	12
IV 調査結果(飲食店について)	16
1 回答者の属性	17
2 新型コロナウイルス感染症の対策について	19
3 低濃度オゾン発生器設置の効果について	22
4 売上及び来店者数の変化について	24
V 調査票 (見本)	26

I 調査の概要

(1) 調査目的

2020年から今なお続いている新型コロナウイルス感染症の影響による、町民や町内の公共施設や飲食店などの管理者や従事者の社会や生活に対する不安は非常に大きい。新型コロナウイルスなどの有機物を不活性化させることができるというオゾン発生装置を低濃度で発生させられる低濃度オゾン発生装置を設置した際に、町民や町内の公共施設や飲食店などの管理者や従事者の心理や行動にどのように変化が現れるかを調査し、今後も起こりうるウイルス等による大型パンデミックの際に町として同様の施策を打つことが適切かどうかを検証するため、低濃度オゾン発生装置設置後の社会経済活動の変化についての効果検証を目的として、本調査を実施した。

(2) 調査概要

- 調査対象 : 「令和4年度 防災都市創造に向けた社会実証研究事業」により、低濃度オゾン発生装置を設置した公共施設等41施設、民間事業者飲食店26店舗、民間事業者介護施設4施設（施設事業者向け調査）
- 調査方法 : 設置前後に関するアンケート2種を配布して、回収した

(3) 調査結果の見方

- 図表内の「n」は比率算出の基数であり、100%が何人の回答に相当するかを示す
- 回答の構成比は百分率で表し、小数点第二位を四捨五入して算出しているため、従って、単一回答式の質問においても、合計が100%にならない場合がある
- 複数回答式の質問においては、各設問の「n」を基数として回答構成比を算出するため、合計が100%を超える場合がある

II 調査結果のポイント

調査結果のポイント

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

- 公共施設、飲食店共に感染症対策に対しては重厚な対策を講じている傾向が見られた。
- 公共施設の新型コロナウイルス感染症対策において、重点的に取り組んでいることは「3つの密を避けることに留意する」が38施設とトップ。以下、「日頃の連絡体制を構築する」、「基本的な感染症対策を徹底する」、「施設内の保健管理体制を整備する」。
- 公共施設の低濃度オゾン発生器の設置前に行っていた感染症対策としては、「手指の消毒設備の設置」が37施設とトップ。次いで「施設の換気」、「発熱等有症状者の行動制限（登校禁止、利用禁止など）」、「施設の消毒」。
- 飲食店の新型コロナウイルス感染症対策として行っていることは「手指の消毒設備の設置」が25店舗とトップであり、ほとんどの店舗において取り組んでいた。次いで、「施設の換気」、「事務所の消毒」、「発熱等有症状者の入店禁止」。

2. 低濃度オゾン発生器の設置による効果について

- 約半数の公共施設において、低濃度オゾン発生器の「消臭効果を実感した」という回答を得られており、消臭効果により有機物の無効化を感じてもらっていた。
- 飲食店への設置においては中型機1台のみの設置であったため、消臭効果の実感を含めて、機器自体の効果は「どちらとも言えない」回答が半数以上の店舗で見られた。6店舗では「消臭効果を実感した」という回答を得られている。
- 低濃度オゾン発生器の設置前である2021年9月に比べて、機器設置後である2022年9月においては、機器の設置に加えて感染状況の落ち着きなどもあり、約半数の店舗において売上が上昇している傾向が見られた。

3. 低濃度オゾン発生器の設置による心理的变化について

- 低濃度オゾン発生器の設置による心理的な変化は、約半数の公共施設から「安心感」というキーワードが出る回答を得ることができた。既存の感染症対策に加えて、低濃度オゾン発生器を設置することで、未曾有の感染症に対する安心感の醸成へとつながる。
- 飲食店へ低濃度オゾン発生器を設置して感じた効果としては、主に「安心感」と「消臭効果の実感」の2つの回答を得ることができた。機器の設置による感染症対策のアピールにより利用客の安心感につながっている。

Ⅲ 調査結果(学校・福祉施設について)

1 回答者の属性

下記公共施設及び福祉施設に低濃度オゾン発生器を設置しアンケート調査を行った。

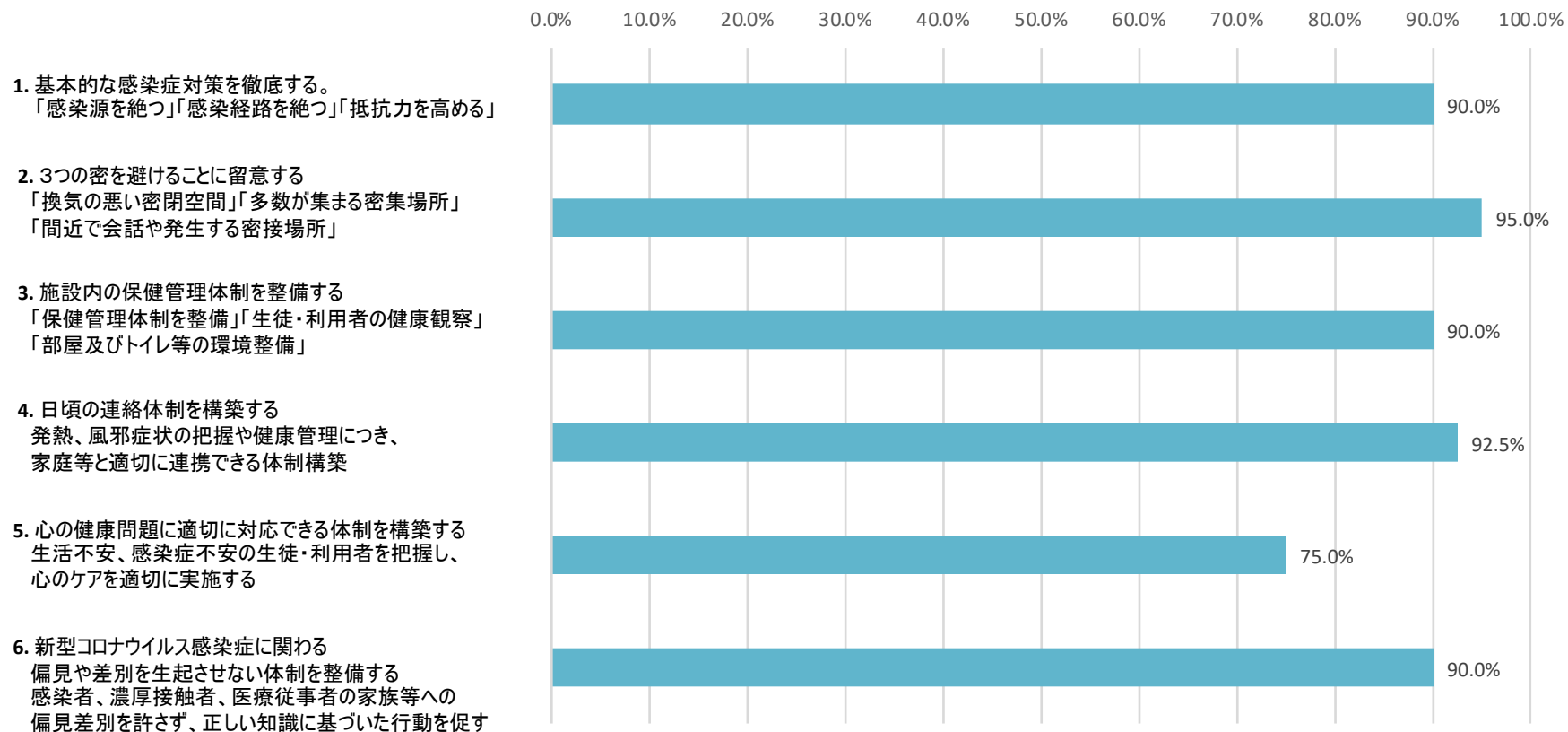
No.	施設名	No.	施設名
1	亶理保育所	21	いちょうの実幼稚園
2	鹿島保育所	22	亶理小学校
3	吉田保育所	23	荒浜小学校
4	荒浜保育所	24	吉田小学校
5	中央児童センター	25	長瀬小学校
6	吉田西児童館	26	逢隈小学校
7	荒浜児童館	27	高屋小学校
8	高屋児童クラブ	28	亶理中学校
9	吉田児童クラブ	29	荒浜中学校
10	逢隈児童館	30	吉田中学校
11	中町児童クラブ	31	逢隈中学校
12	逢隈保育園	32	亶理高校
13	カトリック保育園	33	中央公民館(亶理交流センター)
14	クロワール保育園	34	農村環境改善センター(吉田地区交流センター)
15	保育園フレンド	35	働く婦人の家(逢隈公民館)
16	ゆうき保育園	36	勤労青少年ホーム(荒浜地区交流センター)
17	くまさん保育園	37	図書館
18	ペンギンナーサリースクール	38	役場庁舎
19	家庭保育園いちごっこ	39	保健福祉センター(役場に併設)
20	にじいろひよこ園	40	特別養護老人ホームけいけん荘

2 新型コロナウイルス感染症対策について

- ▶ 新型コロナウイルス感染症対策において、重点的に取り組んでいることは「3つの密を避けることに留意する」が38施設とトップ。以下、「日頃の連絡体制を構築する」、「基本的な感染症対策を徹底する」、「施設内の保健管理体制を整備する」と続いている。
- ▶ 調査対象の多くの施設において、厚労省や内閣府が示している感染症対策のガイドライン等に沿って感染症対策を行っていることがわかる。

問1(前) 感染症対策で重点的に取り組んでいたこと

複数回答可



2 新型コロナウイルス感染症対策について

- ▶ 問1で重点的に取り組んでいる対策の他に、「人との接触の機会を減らす/行動・人数・場所制限等」、「飛沫対策」、「他施設との連携」、「感染対策の意識の醸成」、「時期ごとの感染状況に合わせた感染対策の実施」、「感染者への心理的安全性の確保」、「消毒」、「体調不良者への対応の強化」、「マニュアルに沿った感染症対策」、「感染対策のための人員増加」など、独自の感染症対策を行っていることがわかる。
- ▶ 特に傾向として、「人との接触の機会を減らす/行動・人数・場所制限等」、「消毒」に取り組んでいる施設が多く見られた。

問2(前) 感染症対策で独自に取り組んでいたこと

【人との接触の機会を減らす/行動・人数・場所制限等】

- ・食事の時は職員と一緒に食べないようにしている。
- ・9時～15時に利用時間を制限している。
午後は小学校と交わらないように時間を区切った。(児童センター)
- ・子供と職員が食事を一緒にしないようにしている。
- ・行事はなるべくたくさんの方が集まらないようにしている。
保護者の人数制限をクラス別にしている。
- ・アクリル板を使用し、喋っていて飛沫が直接人につかない工夫をし、
対面で話せるようにしている。
- ・活動はなるべく外を使うようにしている。
- ・給食の時、人数が多いところは2クラスに分ける等の取り組みをして人数を分けている。
- ・学校内の活動は非対面での活動を多く実施している。

【飛沫対策】

- ・話すときにマスクを外さない。
- ・おやつ時だけマスクを外すため、その時の子供同士の距離に気をつけている。

【他施設との連携】

- ・近隣の小中学校と連携し、兄弟が通う施設でコロナウイルスの陽性者が出た場合には、お互いに連絡し合って情報共有を行っている。
- ・小学校との連絡の連携をしている。

【感染対策の意識を醸成】

- ・子供たちには「なぜならば」を大事にし、具体的なデモンストレーションを通じて、友達と距離を取る、ソーシャルディスタンスを確保する、マスクを着用して会話するなどの理由をわかりやすく伝えている。

【時期ごとの感染状況に合わせた感染対策の実施】

- ・マスクの着用はその時期の場所、場面によって変更してお知らせし、実施していた。

【感染者への心理的安全性の確保】

- ・陽性者の個人名は他の園児や保護者に伝わらないように配慮した。

【消毒】

- ・退勤前に手で触れる場所などは消毒を実施した(次亜塩素酸ナトリウム)。
- ・行間休みと昼休み後に校舎の消毒をしている。
- ・午前・午後1回ずつ次亜塩素酸で除菌している。(施設備品を拭く+使用後に拭く)
- ・スリッパの殺菌をしている。
- ・消毒の徹底。
- ・出勤時の手洗いうがい、検温、体調の確認。
- ・玄関マットの消毒。

【体調不良者への対応を強化】

- ・風邪の症状の子供がいれば出席停止。
体調不良者がいれば別室に移動させて、すぐに早退させる。

【マニュアルに沿った感染症対策】

- ・文科省マニュアルに則って対策を行っていた。
(エチルアルコール、次亜塩素酸ナトリウムを使用)

【感染対策のための人員増加】

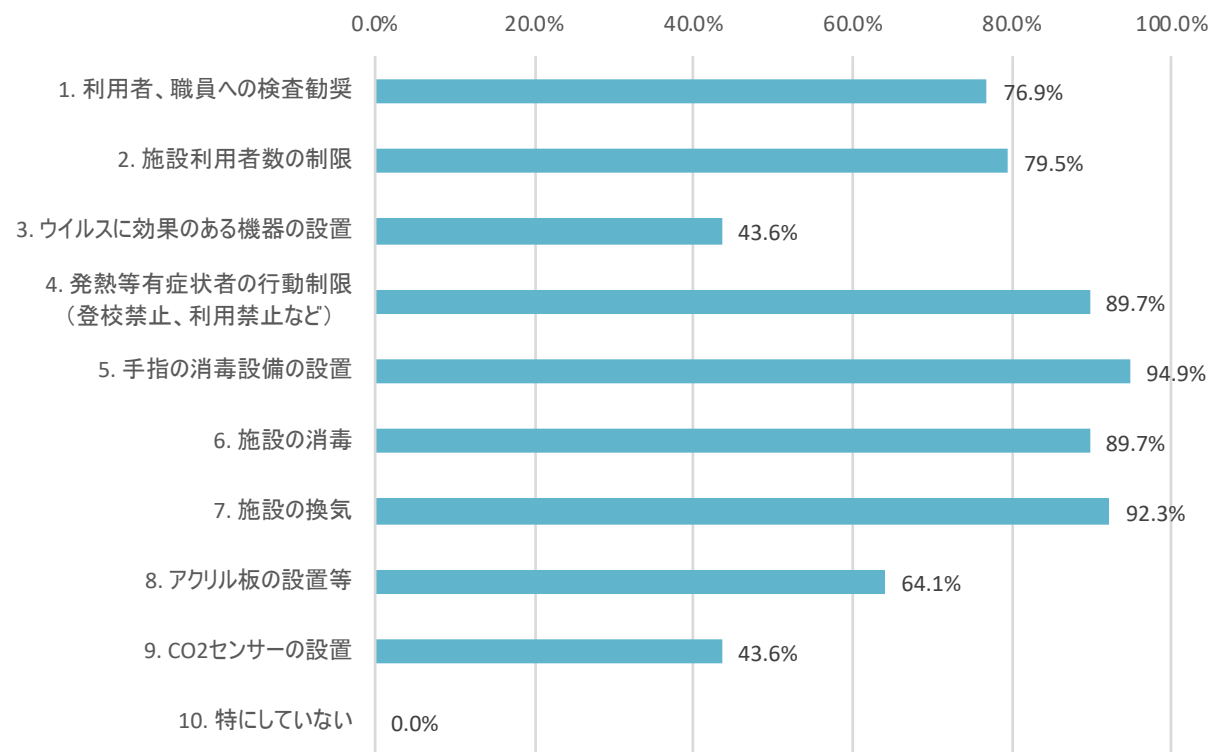
- ・感染対策の清掃担当として臨時職員を1名雇用。

2 新型コロナウイルス感染症対策について

- ▶ 低濃度オゾン発生器の設置前に行っていた感染症対策としては、「手指の消毒設備の設置」が37施設とトップ。次いで「施設の換気」、「発熱等有症状者の行動制限（登校禁止、利用禁止など）」、「施設の消毒」が続いている。
- ▶ その反面、「ウイルスに効果のある機器の設置」、「CO2センサーの設置」に関しては、両方とも半数以下の17施設でしか行われておらず、対策としての優先順位が高くないことが予測される。
- ▶ また、少数ではあるが今後行おうとしている感染症対策がある施設もあった。しかし、多くの施設においては一通り感染症対策を完結させている様子が見られた。

問4(前) 機器設置前に行っていた感染症対策

複数回答可



問5(前) 今後行おうとしている感染症対策

【感染対策用備品の追加購入】

- ・施設に児童の体温測定用の機械を購入する。職員フェイスシールド着用を検討したが未実施。
- ・予算がついたので、アクリル板を設置する。
- ・電解水等を箱に入れると消毒できるものを購入する。

【その他】

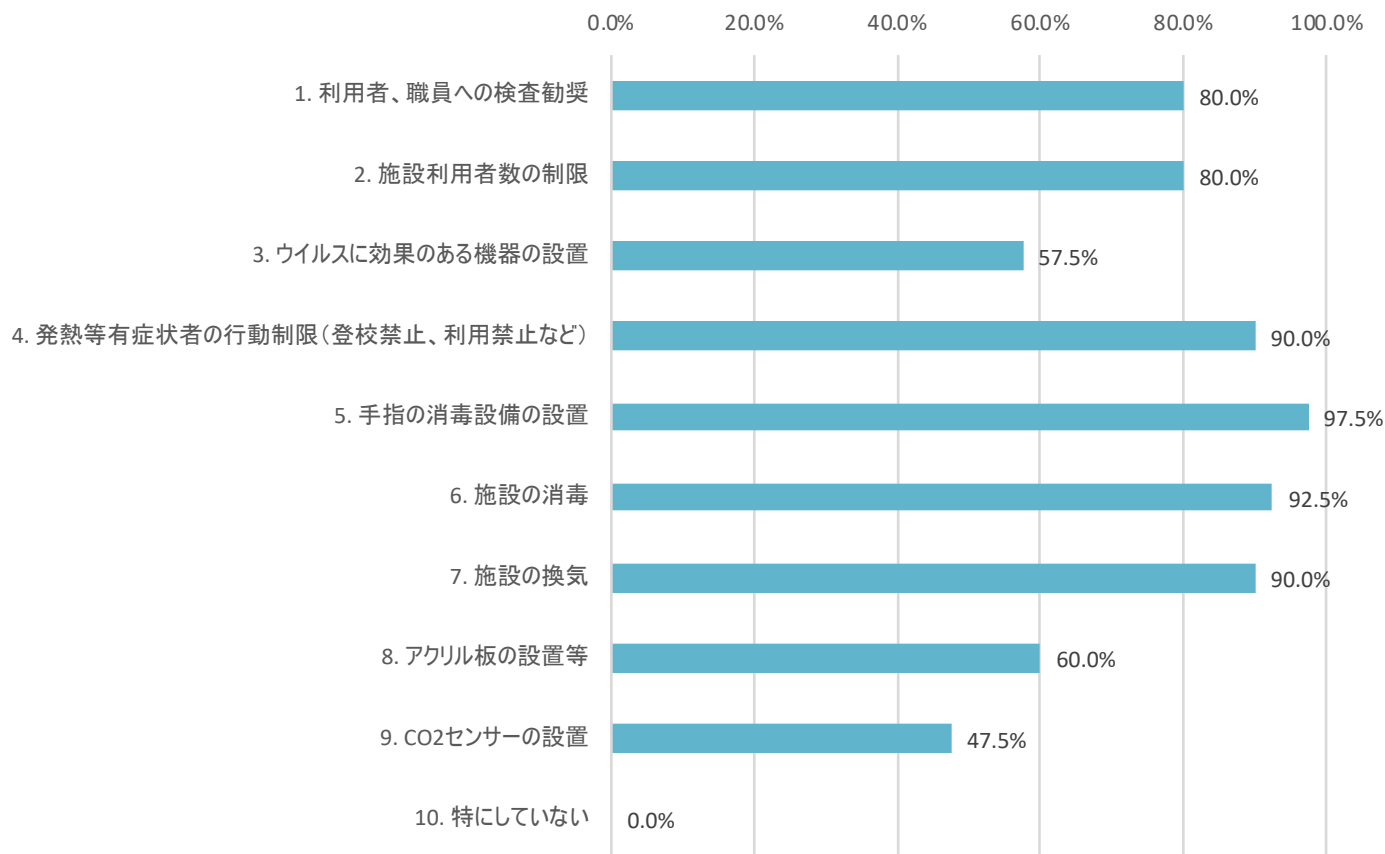
- ・換気しながら、施設内が寒くならないように工夫する。
- ・免疫力を高める方法を学ぶ。

2 新型コロナウイルス感染症対策について

▶ 低濃度オゾン発生器設置後の感染症対策としては、機器設置前とほぼ変わらない結果が見られたが、「アクリル板の設置等」以外の項目において、機器設置前よりも取り組む施設が微増しており、機器の設置により、改めて感染症対策を見直し強化する施設も見られた。各施設が既存に取り組んでいる感染症対策に加えて、低濃度オゾン発生器を設置することで、より安心安全な感染症対策を行っている様子が見られた。

問1(後) 機器設置中に行っていた感染症対策

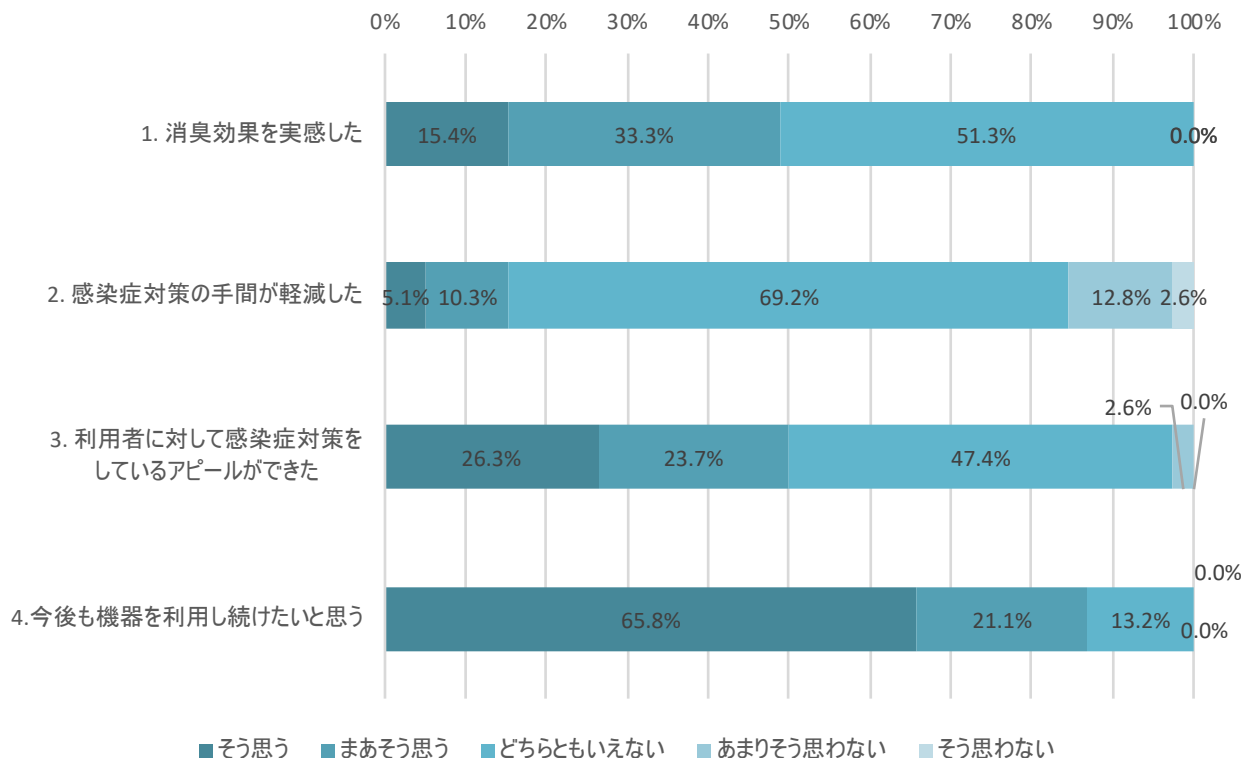
複数回答可



3 低濃度オゾン発生器設置の効果について

- ▶ 約半数の施設において、低濃度オゾン発生器の「消臭効果を実感した」という回答を得られており、消臭効果により有機物の無効化を感じてもらえていた。機器の設置や機器の説明POP等の設置により「感染症対策をアピールできた」という回答も約半数得られており、機器を置くことによる利用者への訴求効果も伺える。また多くの施設において「今後も機器を利用し続けたいと思う」という回答を得られており、機器の設置の継続を各施設から求められている。
- ▶ 設置後調査の間1からもわかるように既存の感染症対策と並行して行っている場合が多いため、低濃度オゾン発生器を設置したことで感染症対策の手間自体は、軽減した旨の回答は少なかったが、「機器の購入をしなくて良い」や「感染症対策自体の手間が軽減した」という回答を数施設から得られた。

問2(後) 機器を設置して感じた効果



問3(後) 機器を設置したことで軽減した手間

【除菌しづらい場所・モノの感染対策の手間軽減】

- ・空気の入れ替えができない場所の消臭、除菌の手間が省けた。

【追加購入の手間軽減】

- ・新たに感染対策用備品を購入しなくてよかった。

【感染対策の頻度軽減】

- ・教室の消毒の回数が減っていると感じる。
- ・低濃度オゾン発生器で除菌、消臭効果があるので換気の頻度が減った。
機器設置前: 団体が変わるとに換気
機器設置後: 団体が変わるとに機器のスイッチ押す
- ・細かく消毒しなくても稼働して除菌しておける。

3 低濃度オゾン発生器設置の効果について

- ▶ 現低濃度オゾン発生器の設置により感じた効果としては主に教育機関やトイレ等臭いが発生しやすい施設を中心に、実際の消臭効果があった旨の回答を10施設以上から得られた。臭いが消えているということは有機物を無効化しているためウイルスも不活性化できているということを説明することで、目に見えないウイルスへの対策効果を実感してもらうことができる。また、その他に「心理的な安心感」や「利用者へのアピール」につながったという回答もあった。

問4(後) 機器を設置して感じた効果

【消臭効果があった】

- ・消臭効果があった。オゾンの匂いを感じる。
- ・おやつ時間後におやつ匂いが残らなくなった。
- ・においが軽減した。
- ・1畳くらいの狭い部屋だと消臭効果を感じた。
- ・消臭効果がある。
- ・狭い部屋においが消えた。
おもちゃの表面が除菌されている安心感がある。
気軽に使える。ボタンを押すだけでメンテナンスも手間がかからない。
- ・トイレの匂いは減った。
機器の周りはクリーンな空気になる。
いわゆる悪臭は教室では全くない。
- ・カビ臭さが消えて消臭効果を感じた。
- ・閉め切った空間で効果を感じる。翌朝に匂いが無い。そのため、ウイルスに効果があるんだろうなと思った。
- ・あまり匂いが気にならない。悪くはなっていない。
- ・目に見えないからなんとも言えない。人によって消臭効果あり。
- ・機器を設置して1ヶ月後、施設内の空気が違う。淀みない感じがする。清潔感を感じる。
- ・使い終わった後のオゾンの匂いで除菌効果を実感した。

【その他】

- ・機器を設置して爆発的にコロナの感染者が増えたことはなかった。
- ・心理的な安心感がある。
- ・安心感が増加した。
- ・特に意識していないが効果はあったかもしれない。
一概にオゾンの効果かは分からないが、コロナ陽性者の子供が出て、職員は濃厚接触だったが陽性にはならなかった。
- ・消臭、除菌の手間が省けた。
- ・空気が澄んでいる感じがする。
- ・手間が減った。
- ・狭い部屋(子供読書コーナー)では空気が綺麗になった気がする。
- ・良いと言われれば良い。感染対策のアピールにはなる。

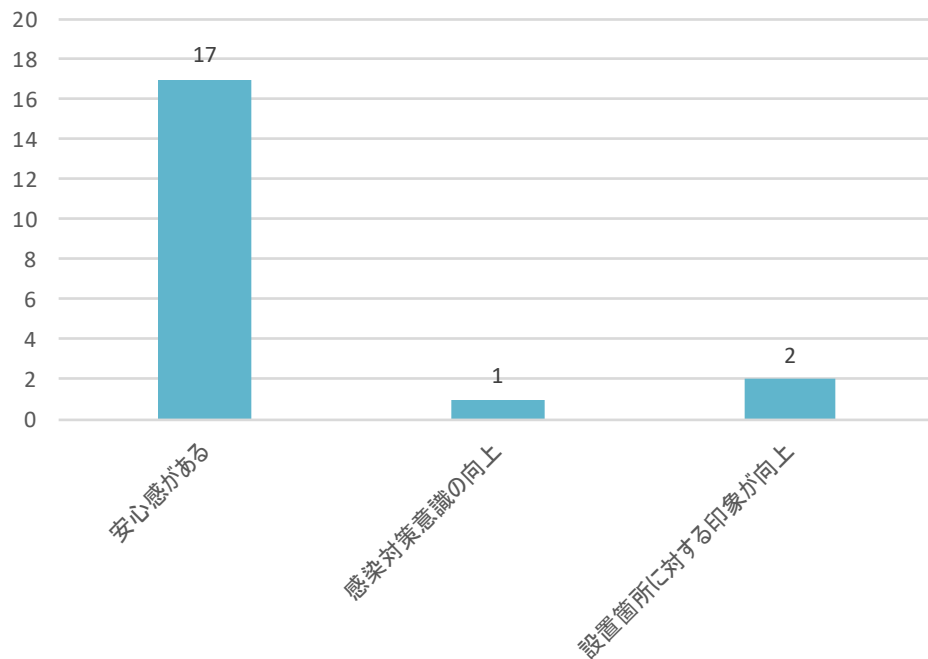
3 低濃度オゾン発生器設置の効果について

- ▶ 低濃度オゾン発生器の設置による心理的変化は、自由記述ではあったが全体の半数程度に当たる17施設から「安心感」やそれに類似した回答が得ることができた。既存の感染症対策に加えて、低濃度オゾン発生器を設置することで、未曾有の感染症に対する安心感の醸成へとつながる。
- ▶ また、どのような場合に機器に対して安心感を感じたかを計測するために、消臭効果を実感したかどうかでクロス集計を行った。消臭効果を実感できている施設ではより安心感を感じていることがわかる。

問5(後) 機器を設置したことによる心理的な変化

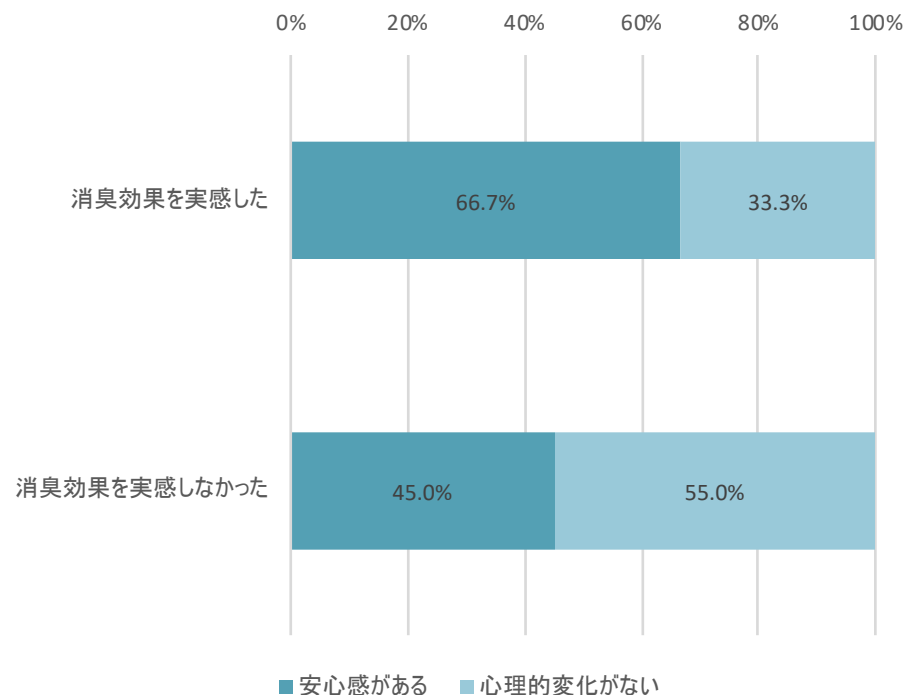
有効回答数：20件

単純集計



クロス集計

* 問2(後)で消臭効果を実感したと回答した方と消臭効果を実感しなかったと回答した方



3 低濃度オゾン発生器設置の効果について

- ▶ 低濃度オゾン発生器の設置による心理的な変化は、約半数の施設から「安心感」というキーワードが出る回答を得ることができた。既存の感染症対策に加えて、低濃度オゾン発生器を設置することで、未曾有の感染症に対する安心感の醸成へとつながる。
- ▶ また、そのほかの解答として、施設利用者など対外的な「感染対策のアピール」や、施設従事者内での「感染対策意識の向上」、トイレなどの臭いが発生しやすい場所への「設置箇所に対する印象の向上」などの回答もあった。

問5(後) 機器を設置したことによる心理的な変化

【安心感】

- ・安心感がある。
- ・ホールは人が多いため、安心感があつた。
- ・安心感はある。
- ・職員室は熱が出た子供の保健室代わりになるので心強い。
- ・心の余裕が生まれた。機器をつけていれば大丈夫かなと思う。
- ・少しだけ安心感があつた。
- ・なんとなく安心感があつた。
- ・楽になった、安心感がある。
- ・安心感がある。
オゾンの匂いで除菌されていると実感する。
- ・安心感がある。消毒のプラスで効果がある。
町にも推奨されているものというところがより安心感。
- ・空気が澄んでいる感じがする。気持ち的に安心感につながる。
- ・安心感がある。
- ・安心感がある。
- ・対策されている安心感がある。
- ・日常に溶け込んでいるので特に気にしていなかった。
安心感はあるのかと思う。
- ・機器周辺で手を動かすと空気が動いている感じがして、安心感につながつた。

【感染対策意識の向上】

- ・コロナ対策としてすることの1つとしてルーティンになった。
感染対策の意識が高くなった。

【設置箇所に対する印象が向上】

- ・教室ではないが、トイレに入ったときの悪臭がなくなったので、トイレに入るときの嫌な感じがなくなった
- ・機器を設置し消臭効果があつた場所が清潔になったので、使う人が良い気持ちになる。

IV 調査結果(飲食店について)

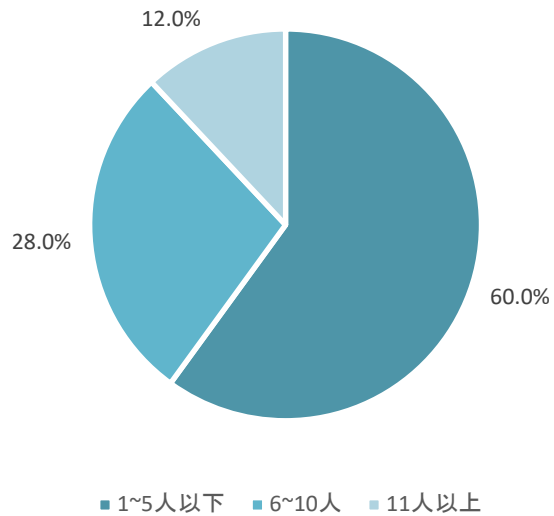
1 回答者の属性

下記飲食店に低濃度オゾン発生器を設置しアンケート調査を行った。

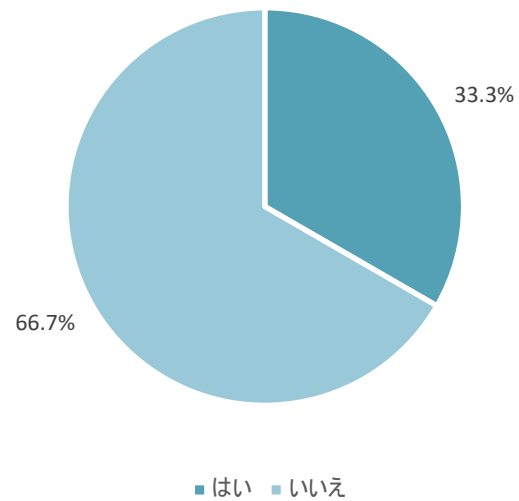
No.	施設名	No.	施設名
1	おしか商店	16	ビストロカフェ アラプラージュ
2	あみん	17	白井商店 幸邦丸
3	ごはん×酒 Liglad	18	菊一商店
4	昭和大衆ホルモン酒場トラヤ	19	魚屋hide菊地食品
5	与香朗寿司	20	フラミンゴ
6	中国厨房 彩苑	21	海鮮大海
7	ごはんと麺の店 見晴	22	民宿 浜まつ
8	パスタ専門店コパン亘理店	23	ふれあいサロン Cafe 悠里
9	和風れすと 海仙	24	そば処 なごみ庵
10	鳥の海 浜寿し	25	わたり温泉 鳥の海
11	とんかつふじ支店		
12	爆2 宮城店		
13	炭火焼肉処 高村屋		
14	横浜らーめん 龍味		
15	旬魚・鮨の店 あら浜 亘理店		

1 回答者の属性

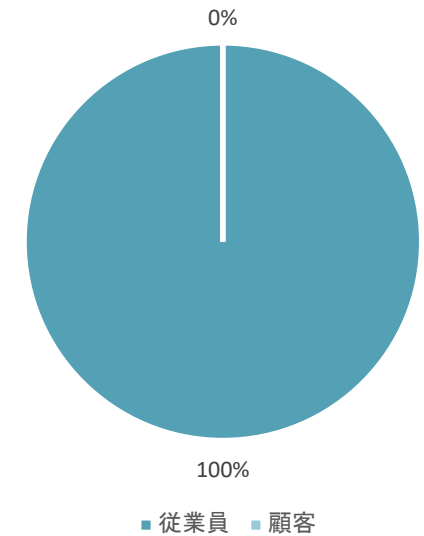
問1(前) 従業員数



問2(前) 感染症発覚の経験あり



問3(前) 感染症の感染経路

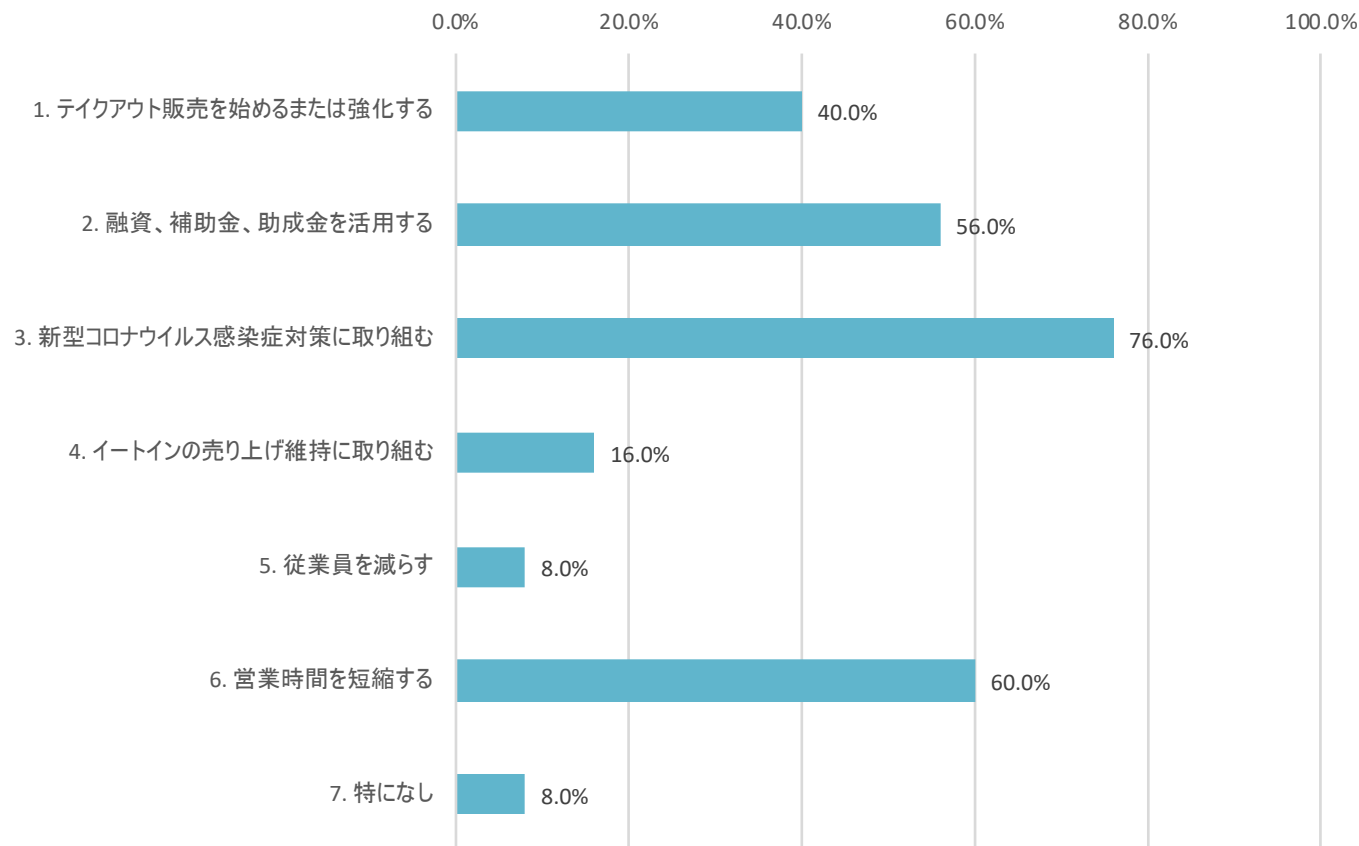


2 新型コロナウイルス感染症対策について

- ▶ 新型コロナウイルス感染症による経営への影響に対する策としては、「新型コロナウイルス感染症対策に取り組む」がトップ。次いで、「営業時間を短縮する」、「融資、補助金、助成金を活用する」が続いている。
- ▶ 「イトイン売り上げ維持に取り組む」「従業員を減らす」などは少ない傾向となっており、また「特に対策をしていない」店舗も2店舗のみであり、多くの店舗において新型コロナウイルス感染症による経営の影響への対策を講じている。

問7(前) 新型コロナウイルス感染症の影響への対策

複数回答可

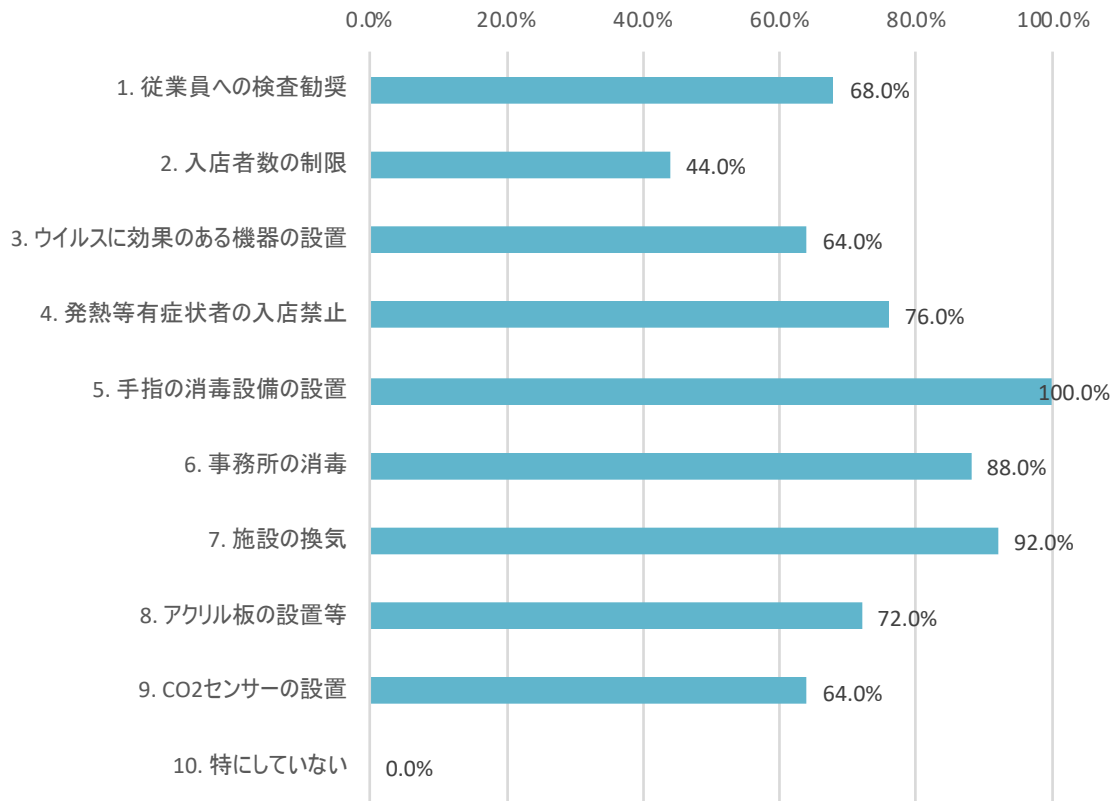


2 新型コロナウイルス感染症対策について

- ▶ 新型コロナウイルス感染症対策として行っていることは「手指の消毒設備の設置」が25店舗とトップであり、ほとんどの店舗において取り組んでいた。次いで、「施設の換気」、「事務所の消毒」、「発熱等有症状者の入店禁止」が続いている。公共施設と同じような感染症対策が飲食店でも傾向として見られた。また、感染症対策を行っていない店舗は0であり、全ての調査対象の店舗において、何らかの感染症対策を講じていた。
- ▶ 感染症対策として今後行おうとしていることは、ほとんどの店舗では回答がなく、設備の改善や融資などが希望として数店舗から回答を得られた。

問8(前) 感染症対策として行っていること

複数回答可



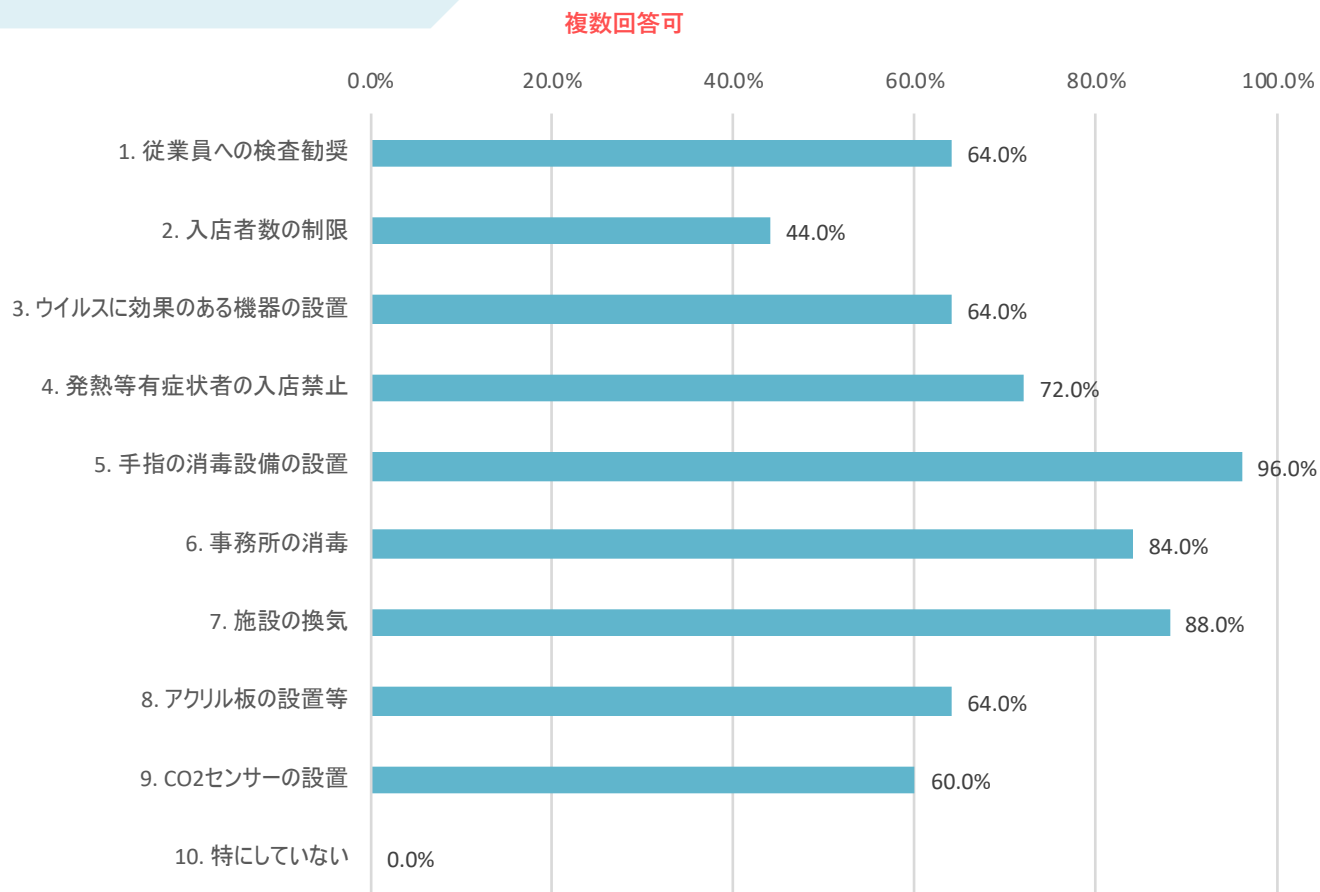
問9(前) 感染症対策として今後行おうとしていること

- ・換気設備をより充実させたいが、仮店舗のため出来ない。
- ・天井から垂らしておく幕や飛沫防止シールド等の設置をしたい。
- ・商工会で融資があれば受けたい。

2 新型コロナウイルス感染症対策について

▶ 低濃度オゾン発生器設置後の感染症対策としては、機器設置前とほぼ変わらない結果が見られた。各店舗が既存に取り組んでいる感染症対策に加えて、低濃度オゾン発生器を設置することで、より安心安全な感染症対策を行っている様子が見られた。また、新型コロナウイルス感染症の感染者数減の影響からか、感染症対策を減らしている店舗が見られた。

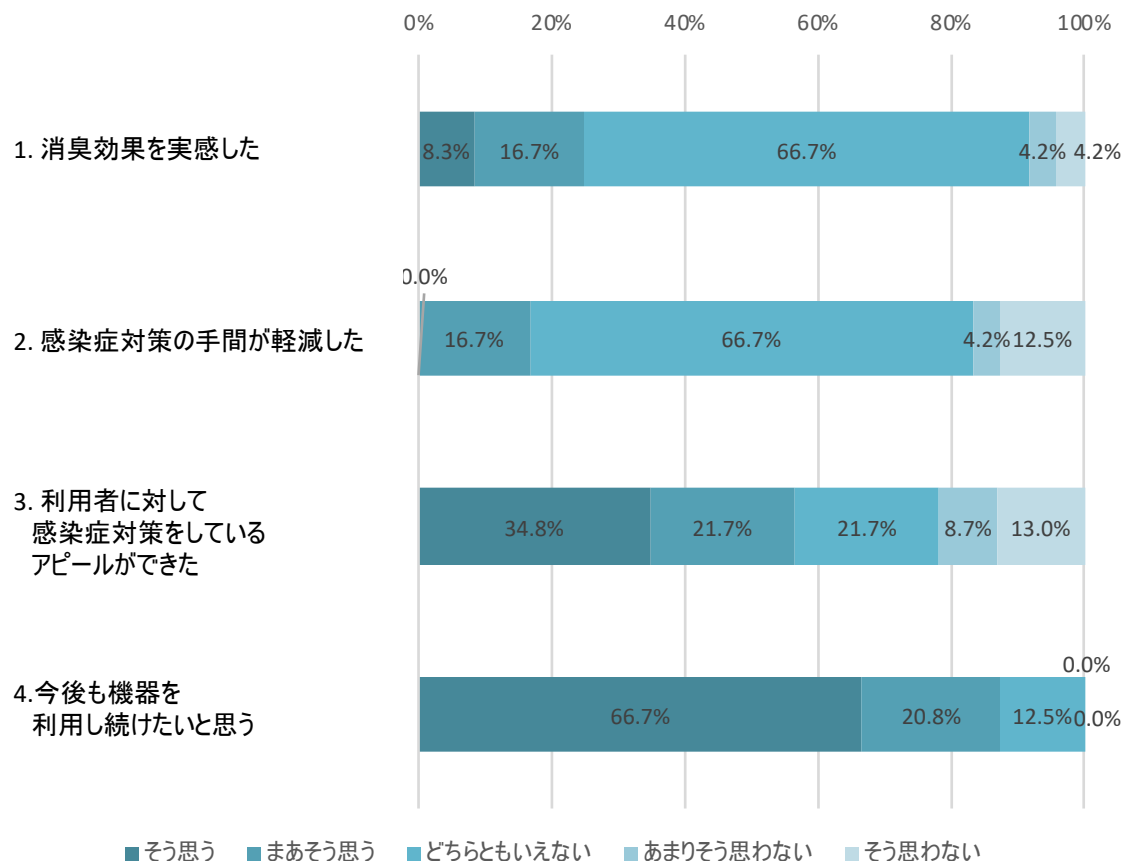
問3(後) 機器設置中の感染症対策



3 低濃度オゾン発生器設置の効果について

- ▶ 飲食店への設置においては中型機1台のみの設置であったため、消臭効果の実感を含めて、機器自体の効果は「どちらとも言えない」回答が半数以上の店舗で見られた。6店舗では「消臭効果を実感した」という回答を得られている。
- ▶ 「利用者に対しての感染症対策のアピール」においては、約半数の店舗でアピールができたと回答をしており、その結果が「今後も機器を利用し続けたいと思う」店舗が21店舗という高い数字に繋がっていると予測できる。

問4(後) 機器を設置して感じた効果



問5(後) 機器を設置したことで軽減した手間

- ・CO2センサーを置かなくなった。
- ・今までの感染症対策+αのアピールになった。

3 低濃度オゾン発生器設置の効果について

- ▶ 低濃度オゾン発生器を設置して感じた効果としては、主に「安心感」と「消臭効果の実感」の2つの回答を得ることができた。機器の設置による感染症対策のアピールにより利用客の安心感につながっている。
- ▶ また、機器を設置したことによる心理的な変化としては設置による安心感の向上が約半数の店舗から回答を得られており、従業員と利用客の安心感の向上を見込んでいる。また、継続的な機器の利用の希望も出ている。

問6(後) 機器を設置して感じた効果

【感染症対策をアピールすることで、従業員・お客様の安心感につながる】

- ・安心感がある。
- ・アピールはできていると思う。
- ・お客さんにアピールできていると思う。機器があれば安心感になるのでは。
- ・安心感。お客さんから設置してるんですね、と言われる。
- ・お客さんにアルコール除菌以外の感染対策アピールになった。
- ・何か対策はしているのかと聞かれたときに言える材料になった。
- ・従業員とお客さんの安心感につながった。

【消臭効果を実感した】

- ・消臭ができています。
- ・禁煙にしていなくてもたまに吸う人がいるが、次の日に匂いが残らなくなった。
- ・匂いがなくなった。
- ・消臭効果があった。
- ・消臭効果があった。
- ・レストランでもにおいが気にならない。

問7(後) 機器を設置したことによる心理的な変化

【安心感につながった】

- ・何か感染対策の機器を置かなければと思っていたので、安心感につながった。機器が小さいので効果については不安がある。
- ・安心感を得られた。
- ・効果がゼロではないと感じたのでよかった。
- ・対策している安心感はあった。
- ・お客さんの安心材料になった。
- ・安心感がある、アピールになる。
- ・ただの換気扇とは違う安心感がある。
- ・目に見える感染対策になる。
- ・安心感がある。
- ・お客さんから「こういうの置いてあると安心だね」と言われた。
- ・少し安心感はある。
- ・置いてあるだけで気が楽になる。

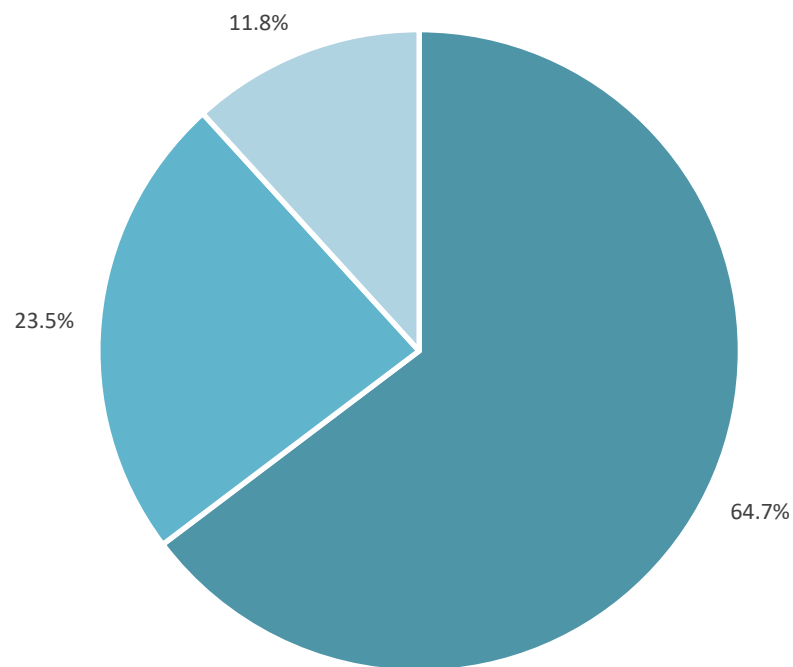
【継続して使用したい】

- ・それぞれの座席に設置したいと思う。
- ・心理的な変化は特にはないが継続して使用したい。
- ・継続して使用したい。

4 売上及び来店者数の変化について

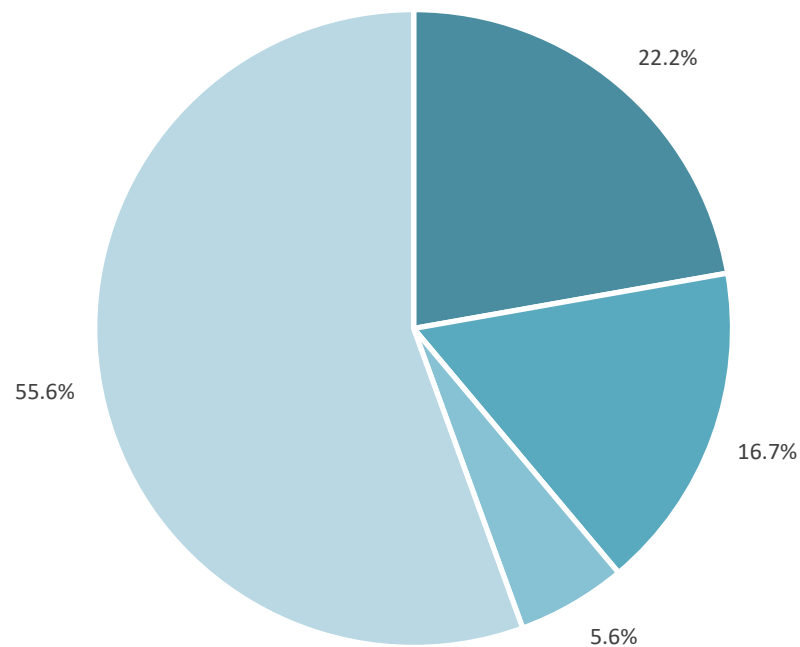
- ▶ 新型コロナウイルス感染症の影響がない2019年9月に比べて、コロナ禍の2021年9月は半数以上の店舗において売上が減少している傾向が見られる。
- ▶ また、同様に2019年9月に比べて2021年9月においては来店客数が減少している店舗が多い。

問4(前) 感染症による売上の変化
2019年9月(感染症による影響のない年月)→2021年9月



■ 下がった ■ 上がった ■ 変化なし

問5(前) 感染症による来店者数の変化
2019年9月(感染症による影響のない年月)→2021年9月

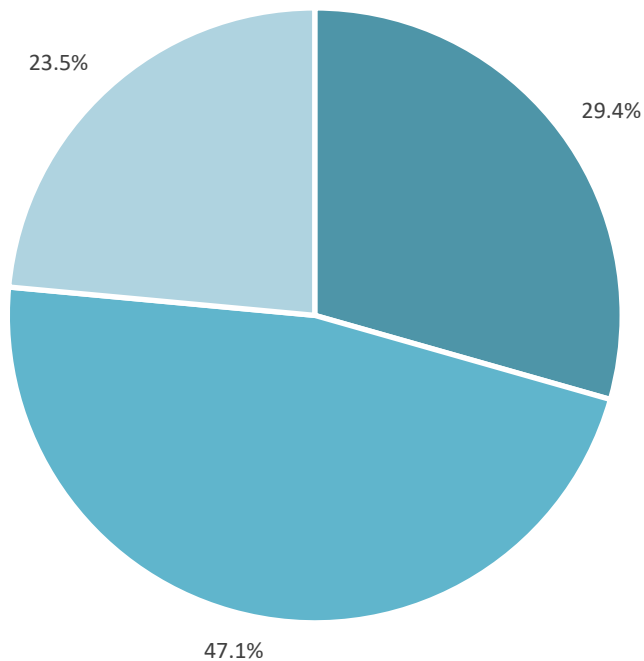


■ 下がった ■ 上がった ■ 変化なし ■ 把握していない

4 売上及び来店者数の変化について

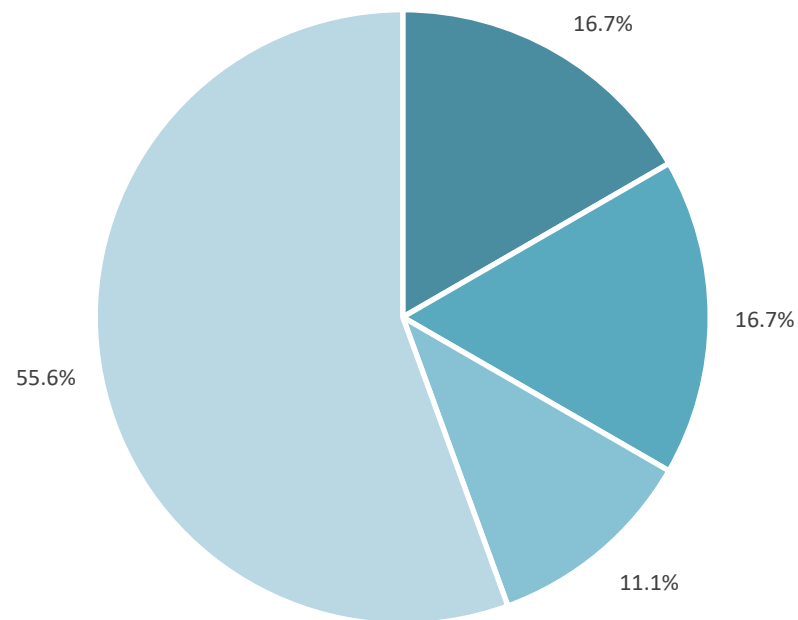
- ▶ 低濃度オゾン発生器の設置前である2021年9月に比べて、機器設置後である2022年9月においては、機器の設置に加えて感染状況の落ち着きなどもあり、約半数の店舗において売上が上昇している傾向が見られた。
- ▶ また、来店客数に関しても、低濃度オゾン発生器の設置前後を比較すると、上昇傾向のある店舗が来店客数を把握している店舗の中で約半数見られた。

問1(後) 機器の設置による売上の変化
2021年9月→2022年9月



■ 下がった ■ 上がった ■ 変わらない

問2(後) 機器の設置による来店者数の変化
2021年9月→2022年9月



■ 下がった ■ 上がった ■ 変わらない ■ 把握していない

V 調査票（見本）

新型コロナウイルス対策による社会経済活動の回復実証研究事業
 学校・福祉施設向け アンケート調査 1回目(設置前)

問1 新型コロナウイルス感染症対策のため、どのようなことを重点的に取り組んでいましたか。
 (あてはまるもの全てに○)

1	基本的な感染症対策を徹底する。「感染源を絶つ」「感染経路を絶つ」「抵抗力を高める」
2	3つの密を避けることに留意する 「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「間近で会話や発生する密接場所」
3	施設内の保健管理体制を整備する 「保健管理体制を整備」「生徒・利用者の健康観察」「部屋及びトイレ等の環境整備」
4	日頃の連絡体制を構築する 発熱、風邪症状の把握や健康管理につき、家庭等と適切に連携できる体制構築
5	心の健康問題に適切に対応できる体制を構築する 生活不安、感染症不安の生徒・利用者を把握し、心のケアを適切に実施する
6	新型コロナウイルス感染症に関わる偏見や差別を生じさせない体制を整備する 感染者、濃厚接触者、医療従事者の家族等への偏見差別を許さず、正しい知識に基づいた行動を促す

問2 問1のほか、独自に実施していたことがあればご回答ください。(自由記述)

.....

.....

.....

.....

問3 コロナ禍で困ったこと・危惧していることがあればご回答ください。(自由記述)

.....

.....

.....

.....

裏面に続く

問4 低濃度オゾン発生器を設置する前、新型コロナウイルス感染症対策としてどのようなことを行っていましたか。(あてはまるもの全てに○)

1	利用者、職員への検査勧奨	7	施設の換気
2	施設利用者数の制限	8	アクリル板の設置等
3	ウイルスに効果のある機器の設置	9	CO2 センサーの設置
4	発熱等有症状者の行動制限 (登校禁止、利用禁止など)	10	特にしていない
5	手指の消毒設備の設置	11	その他 ()
6	施設の消毒		

問5 今後、新型コロナウイルス感染症対策として実施しようと考えているものがあればご回答ください。
 (自由記述)

.....

.....

.....

.....

新型コロナウイルス対策による社会経済活動の回復実証研究事業
学校・福祉施設向け アンケート調査 2 回目(設置後)

問1 低濃度オゾン発生器を設置中、新型コロナウイルス感染症対策としてどのようなことを行っていましたか。(あてはまるもの全てに○)

1 利用者、職員への検査勧奨	7 施設の換気
2 施設利用者数の制限	8 アクリル板の設置等
3 ウイルスに効果のある機器の設置	9 CO2 センサーの設置
4 発熱等有症状者の行動制限 (登校禁止、利用禁止など)	10 特にしていない
5 手指の消毒設備の設置	11 その他 ()
6 施設の消毒	

問2 低濃度オゾン発生器を設置して感じた効果をお答えください。

以下の1~4の項目について、あてはまるものを1つずつお答えください。

	そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
(記入例)	①	2	3	4	5
1. 消臭効果を実感した	1	2	3	4	5
2. 感染症対策の手間が軽減した	1	2	3	4	5
3. 利用者に対して感染症対策をしているアピール ができた	1	2	3	4	5
4. 今後も機器を利用し続けたいと思う	1	2	3	4	5

裏面に続く

問3 問2-2で感染症対策の手間が軽減したとお答えの方に伺います。

低濃度オゾン発生器を設置して、感染症対策のどのような手間が軽減しましたか。(自由記述)

問4 低濃度オゾン発生器を設置した場所と感じた効果をご回答ください。(自由記述)

- 設置した場所 ()
- 感じた効果(自由記述)

問5 低濃度オゾン発生器濃度オゾン発生器を設置して、心理的な変化があればご回答ください。

(自由記述)

新型コロナウイルス対策による社会経済活動の回復実証研究事業
飲食店向け アンケート調査 1回目(設置前)

問1 従業員数をご回答ください。 ()人

問2 過去に顧客・従業員(家族従業員も含む)のいずれかで新型コロナウイルス感染症の感染が
発覚しましたか。(○は1つ)

1 はい 2 いいえ

問3 問2で「はい」とお答えの方に伺います。感染が発覚したのはどちらですか。
(あてはまるもの全てに○)

1 顧客 2 従業員

問4 下記年月の売り上げをご回答ください。

1 2019年9月の売り上げ ()円
※新型コロナウイルス感染症による影響がない年月
2 2021年9月の売り上げ ()円

問5 下記年月の来店者数をご回答ください。

1 2019年9月の来店者数 ()人
※新型コロナウイルス感染症による影響がない年月
2 2021年9月の来店者数 ()人
3 把握していない

問6 新型コロナウイルス感染症により売上・来客数以外で受けた影響をご回答ください。(自由記述)

.....
.....
.....
.....
.....

裏面に続く

問7 濃度オゾン発生器を設置する前、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた店舗を経営継続
するために、どのようなことを行っていましたか。(あてはまるもの全てに○)

1 テイクアウト販売を始めるまたは強化する 5 従業員を減らす
2 融資、補助金、助成金を活用する 6 営業時間を短縮する
3 新型コロナウイルス感染症対策に取り組む 7 特になし
4 イートインの売り上げ維持に取り組む 8 その他 ()

問8 低濃度オゾン発生器を設置する前、新型コロナウイルス対策としてどのようなことを
行っていましたか。(あてはまるもの全てに○)

1 従業員への検査勧奨 7 施設の換気
2 入店者数の制限 8 アクリル板の設置等
3 ウイルスに効果のある機器の設置 9 CO2センサーの設置
4 発熱等有症状者の入店禁止 10 特になし
5 手指の消毒設備の設置 11 その他 ()
6 事業所の消毒

問9 今後、新型コロナウイルス感染症対策として実施しようと考えているものがあればご回答ください。
(自由記述)

.....
.....
.....
.....

新型コロナウイルス対策による社会経済活動の回復実証研究事業
飲食店向け アンケート調査 2 回目(設置後)

問1 2022年9月の売り上げをご回答ください。()円

問2 2022年9月の来店者数をご回答ください。

- 1 2022年9月の来店者数 ()人
2 把握していない

問3 低濃度オゾン発生器を設置中、新型コロナウイルス感染症対策としてどのようなことを行っていましたか。(あてはまるものを全てに○)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 従業員への検査勧奨 | 7 施設の換気 |
| 2 入店者数の制限 | 8 アクリル板の設置等 |
| 3 ウイルスに効果のある機器の設置 | 9 CO2 センサーの設置 |
| 4 発熱等有症状者の入店禁止 | 10 特にしていない |
| 5 手指の消毒設備の設置 | 11 その他 () |
| 6 事業所の消毒 | |

問4 低濃度オゾン発生器を設置して感じた効果をお答えください。

以下の1~4の項目について、あてはまるものを1つずつお答えください。

	そう 思う	まあ そう 思う	ない どちら とも いえ	ない あまり そう 思わ	そう 思わ ない
(記入例)	①	2	3	4	5
1. 消臭効果を実感した	1	2	3	4	5
2. 感染症対策の手間が軽減した	1	2	3	4	5
3. 顧客に対して感染症対策をしているアピールができた	1	2	3	4	5
4. 今後も機器を利用し続けたいと思う	1	2	3	4	5

裏面に続く

問5 問4-2で感染症対策の手間が軽減したとお答えの方に伺います。

低濃度オゾン発生器を設置して、感染症対策のどのような手間が軽減しましたか。(自由記述)

.....

.....

.....

.....

.....

問6 低濃度オゾン発生器を設置した場所と感じた効果をご回答ください。(自由記述)

- 1 設置した場所 ()
2 感じた効果 (自由記述)

.....

.....

.....

.....

.....

問7 低濃度オゾン発生器を設置して、心理的な変化があればご回答ください。

(自由記述)

.....

.....

.....

.....

.....